大学名

山口大学

第66号 特集テーマ「女性研究者の育成・活躍」

表題

ダイバーシティキャンパス実現への加速ー女性研究者の活躍ー

ダイバーシティ推進室では

学生・教職員の性別、年齢、障害、民族、性的指向や 性自認などの多様性が尊重され、各自の個性と能力が 最大限に発揮できるようなダイバーシティキャンパスづくりに取り組んでいます。



これまでの経緯

2012年に男女共同参画推進室、2014年に女性研究者支援室がスタートし、2017年に これら2つの室を発展・統合する形で「ダイバーシティ推進室」を設置しました。 2014年度に文部科学省補助事業「女性研究者研究活動支援事業」、2020年度同じく

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の採択を受け、

研究力向上、女性研究者の増加、上位職への積極登用に向けた取組を進めています。

山口大学の女性研究者の育成・支援

山口大学では、女性研究者が個性や能力を最大限発揮し、活躍できる大学を目指し、 ワークライフバランス支援を基盤とした3つの柱を軸として、さまざまな取組を行っています。

- ·AI研究デザインプロジェクト!
- ·英文校閲支援
- 事務効率化プロジェクト

·学部別女性研究者增加 プラン策定

・女性研究者シーズ集の発行

裾野拡大のためのイベント

・戦略的教授昇任プロジェクト

・上位職育成ポジション

・女性管理職ネットワーク

ワークライフバランス支援











地域の他機関との連携

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」では、

「やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアム」を組織し、

共同実施機関として高等教育機関2機関と企業2機関、協力機関として11機関と 連携し、地域におけるダイバーシティ推進の気運を高め、女性研究者の活躍促進を 加速しています。

女性研究者の 研究力向上と 研究成果の 可視化

女性研究者 への期待感 の上昇

女性上位職 の増加 女性研究者 の増加

地域の 性別役割 分業意識 の払拭

女性研究者育成・裾野拡大のための取組

女性研究者を増加させるためには、裾野拡大が大切だと考え、 中高生・大学生を対象として、研究者を知ってもらう取組を行っています。

▶女性研究者紹介動画や シーズ集の作成





3.3%



!▮▶オンラインイベント「研究者の未来が面白い!」



現段階までの成果

►AI研究デザインプロジェクト ▶理系学部の女性研究者比率

の開催

2020年度 6件 2022年度 14件

2017年5月1日 16.9% 2022年5月1日 19.2%

(参加者数延べ194名)

山口大学

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

介護と仕事の

▶女性研究者比率

2017年5月1日 16.5%